



塩田 明美さん (石町)

伝統野菜作り奮闘中

農業を始めたのは2年前。義父の合った丈夫でおいしい野菜が育と介護のために夫が仕事を辞めたことかきかけてした。夫と二人、古良家が並ぶ山あいの傾斜で、耕作放棄地となっていた畑を耕すことから始めました。分かんないことだらけで多くの方々に助けていただきましす(笑)。ほかに、野菜の自然な色合いを生かしたアート「野菜の曼を、キヌキ輝く豊かなものにするお手伝い」を信じています。

栽培した野菜たちは「Akech アロニア」の屋号で出荷し産加工品作りの目指し「三春町の「FUKUSHIMA ART」で農業女子仲間と勉強中。夫と義父、畑の相棒のノコギリと暮らす。2人の子どもは大土地のエネルギを誓え、その地に奮闘中です。自家採種することで、自家採種することで、土地の野菜として固定しようとしていた伝統野菜の自家採種を試み、こ最近黒丸大根や江戸小松菜とい目指しています。

を全身にチャリでできる野菜作りを笑みを。おいしきエネルギー栽培していただきます。おひきエネルギー栽培していただきます。おひきエネルギー栽培していただきます。おひきエネルギー栽培していただきます。おひきエネルギー栽培していただきます。

栽培した野菜たちは「Akech アロニア」の屋号で出荷し産加工品作りの目指し「三春町の「FUKUSHIMA ART」で農業女子仲間と勉強中。夫と義父、畑の相棒のノコギリと暮らす。2人の子どもは大土地のエネルギを誓え、その地に奮闘中です。自家採種することで、自家採種することで、土地の野菜として固定しようとしていた伝統野菜の自家採種を試み、こ最近黒丸大根や江戸小松菜とい目指しています。

ふくしま農業女子ネットワーク

農女ぴお

五つ星のふるさと FUKUOKA 農業女子ネットワークのロゴマーク

▼ 19 ▼



塩田さんの野菜を使って作られた「野菜の曼荼羅」アート

▶ ふくしま農業女子ネットワーク (愛称: 百笑一姫) 「ふくしま農業女子セミナー」は22日午後1時30分から4時まで、郡山市のビッグパレットふくしまで開かれます。『小さな農業で稼ごう』の著者で、石川県で野菜生産・農産物加工に取り組んでいる菜園生活「風来」の西田栄喜代表を講師に、講演やワークショップを通じて農業経営などに活用して学びます。県内の農業者や就農希望者らが対象で、参加無料。詳細はネットワークのホームページ (https://www.fukugirl.jp/) をご覧ください。

申し込み、問い合わせは事務局の県農業担い手課 電話024(521)7340へ。